

新人戦千葉県大会 女子ダブルス BEST16!! シングルス初戦突破!

新人戦千葉県大会個人戦が行われ、松澤三橋ペアのダブルスが BEST16 に進出しました!! 三橋さんのシングルスも初戦を突破することができました! 個人戦での勝利は平成 10 年以來の事、個人戦 BEST16 は県柏女子テニス史上初の快挙です!!!



ダブルスの初戦は船橋啓明のペアとの対戦、初戦の緊張感もそれほど見られず、普段通りのテニスを展開し、6-0で勝利を収めることができました。2Rは地区1位抜けの佐倉高校のペア、佐倉高校とは昨年の新人戦団体戦でベスト8決めをかけて対戦し、残念ながら敗れました。その時に1年生としてメンバーに入っていた選手達で、基本的に忠実で上手な選手だなと思った記憶があります。試合は序盤、相手の攻め手に対する対策がうまくはまり、3-0とリードする事ができました。このまま勢いに乗るかと思いましたが、次の2ゲームを8ポイント連続で落とし3-2、三橋さんがサービスキープして4-2としましたがまた2ゲーム連取され4-4。第9ゲームもデュースを繰り返す展開となりましたが、最後は安定感抜群だった相手のバックハンドがネットし、なんとか相手のサービスをブレイク。最後は三橋さんがサービスをしっかりキープして6-4で勝利し、目標だったBEST16進出を達成することができました。序盤の2ゲーム連取された場面では三橋さんの惜しいボレーミスが重なり、精神的にきつい部分もあったと思いますが引きずる事なく要所のゲームでサービスキープできたのが大きかったと思います。松澤さんはソフトテニスの経験はあるもののスクールにも通わず、学校練習だけでテニスに取り組んでいる選手であり、本当によく頑張ったと思います。また、その部分をしっかりカバーした三橋さんも立派だったと思います。

ダブルス

1R 松澤三橋 6-0 船橋啓明
2R 松澤三橋 6-4 佐倉
3R 松澤三橋 0-6 学館浦安

シングルス

1R 三橋 6-1 翔凜
2R 三橋 3-6 学館浦安

(1シード)



シングルス 1R は地区 1 位抜けの翔凜高校の選手、団体戦でも県柏と同じ BEST16 に入っており、接戦になるかなと予想していました。最初の三橋さんのサービスゲームでいきなりストロークエースを 2 本決められ 0-30 となりましたが、その後落ち着いて挽回しこのゲームをキープすると流れに乗り 6-1 で勝ちきる事ができました。2R の相手は団体戦準優勝の学館浦安高校の 3 番手の選手、厳しい戦いになると予想されましたが、序盤 3-1 リードの展開になり、BEST16 が手に届きそうなところまで来ました。しかしここから相手のミスがぐっと減り、30-30、デュースとポイントは競るもののあと 1 ポイントが取りきれず残念ながら 3-6 で敗退となりました。

今大会は地区大会、県大会とも新型コロナウイルス感染拡大防止のため、選手は健康観察カード提出、全試合セルフジャッジ、選手監督以外は保護者含め会場立ち入り禁止といった様々な制約のなかで行われました。今回の快挙を部員全員で見届ける事ができなかった事は残念でなりません。とはいえ、当初は開催自体も危ぶまれるなか、運営にあたった高体連テニス専門部の先生方には感謝しかありません。